

共用品推進機構だより 2020年10月22日(8)

目次

(43) 共用品推進機構関連記事

- ▽ 『高齢者住宅新聞』に執筆しました(連載)／星川安之
- ▽ 「岩波ジュニア新書『障害者とともに働く』」を執筆しました／星川安之
- ▽ 「共用品ニュースを更新しました！」

(44) 賛助会員ニュース

- ▽ 「盲人ホーム運営に尽力 サリバン賞に山口規子さん」

(45) 各種催しとお知らせ

- ▽ 「全日本ろうあ連盟製作映画『咲む』のご紹介」
- ▽ 『現代日本のパッケージ2020』開催のご案内
- ▽ 『くらしのデザイン展2020』開催のご案内

(46) 製品関連記事

- ▽ 「天板の高さ調整できるテーブル／オフィス・ラボ」
- ▽ 「腰に優しい鉄筋結束機 ホチキスのマックス、建築向け」

(47) サービス関連記事

- ▽ 「空き家改修しグループホーム 新潟のいんくる、20棟に倍増へ」
- ▽ 「高齢者移住拠点、秋田市中心に完成／北都銀行」

(48) 新刊紹介

- ▽ 『特別支援教育コーディネーターの仕事術100』
- ▽ 『発達が気になる子の学校生活における合理的配慮
教師が活用できる 親も知っておきたい』

- ▽ 『家庭と保育園・幼稚園で知っておきたい ASD 自閉スペクトラム症』
 - ▽ 『発達障害サバイバルガイド 「あたりまえ」がやれない
僕らがどうにか生きていくコツ 47』
 - ▽ 『JIS マーク認証の手引 産業標準化法対応 鋳工業品編』
 - ▽ 『主体性をはぐくむ障がい児保育』
 - ▽ 『子どもが目を輝かせて学びだす！ 教材・教具・ICT アイデア 100』
-

(43) 共用品推進機構関連記事

▼ 『『高齢者住宅新聞』に執筆しました（連載）／星川安之』

「高齢者住宅新聞（高齢者住宅新聞社）2020年10月14日 第602号」に『アクセシブルデザイン』で知っている？ 第18回普及進むAED」を執筆しました。尊い命を救う「電気ショック」の判断を自動で行い、必要に応じて指示を出すAED（自動体外式除細動器）についてのお話です。

▼ 「岩波ジュニア新書『障害者とともに働く』を執筆しました／星川安之」

「働く」って何だろう？「仕事」をするのは何のため？「障害のある人の労働」をテーマに、障害者が働くさまざまな企業や事業所の事例を紹介します。テレワークの広がりやAIの導入など、人々の働き方が大きく転換するなかで、誰もが希望をもって働ける社会のあり方を考えます。

著：藤井克徳(ふじい・かつのり) 星川安之(ほしかわ・やすゆき)

発行：岩波書店（岩波ジュニア新書 925）

本体価格：820円（税別）

ISBN：978-4-00-500925-1

▼ 「共用品ニュースを更新しました！」

・『障害者とともに働く』発行

共用品ニュース <https://www.kyoyohin.org/blog/>

(44) 賛助会員ニュース

▼「盲人ホーム運営に尽力 サリバン賞に山口規子さん」

視覚障害者への支援に功績のあった人をたたえる「第28回ヘレンケラー・サリバン賞」に、関西盲人ホーム施設長で歩行訓練士の山口規子さんが選ばれた。山口さんは、視覚障害女性の自立を図る施設「関西盲人ホーム」（兵庫県）で33年間、自立を支えた。歩行訓練士の資格も取得し、県内各地に赴き視覚障害者の訓練や、ガイドヘルパー養成研修の講師を担っている。日盲社協、日本歩行訓練士会、視覚障害リハビリテーション協会内でも活躍。

（点字毎日 10月15日2面より）

(45) 各種催しとお知らせ

▼「全日本ろうあ連盟製作映画『咲む』のご紹介」

2017年に創立70周年を迎えた一般社団法人全日本ろうあ連盟は、きこえに関係なく様々な人々が共生していく社会を目指し、再び映画製作に挑戦した。映画『咲（え）む』は各地で上映会が開催され、多くの共感を呼んでいる。脚本・監督は前作に続き早瀬憲太郎。主人公や彼女を見守る家族をろう者の俳優が演じ、島かおり、丘みつ子、佐藤蛾次郎などが共演。

映画『咲む』

ホームページ：<https://www.emu-movie.jp>

インスタグラム：https://www.instagram.com/emu_movie/

ツイッター：https://twitter.com/emu_movie

▼「『現代日本のパッケージ2020』開催のご案内」

パッケージの現場で重ねられた取り組みの成果を知る機会の一つとして、日本で開催されている大規模なパッケージコンクールの受賞作を中心にご紹介。消費者が直接手にするものから普段はあまり目にすることのない輸送梱包など、展示された様々な種類のパッケージを通じて、身近な存在でありながら、深く

知る機会の少ないパッケージの面白さに触れていただけます。

- ・場所：印刷博物館 P&P ギャラリー（東京都文京区）
- ・会期：2020年10月10日（土）～2020年12月6日（日）
※月曜日（11月23日は開館）と11月24日（火）は休館
- ・時間：10：00～18：00
- ・無料 ※印刷博物館展示室の入場には入場料が必要
- ・下記より、事前予約が必要

<https://www.printing-museum.org/exhibition/pp/201010/>

▼ 『くらしのデザイン展 2020』開催のご案内

50代からの自分らしく、豊かに生きる暮らし方を提案する「くらしのデザイン展」。第9回目となる今回は、自宅での時間をより心地よく、より豊かに楽しむ、新しい暮らしを提案。

- ・テーマ：with コロナ時代での新生活様式「あたらしい くらし心地」
- ・場所：西武池袋本店
- ・会期：10月24日（土）～11月3日（火・祝）
- ・主催：くらしのデザイン展実行委員会
（一般社団法人ケアリングデザイン）
- ・協力：公益財団法人日本デザイン振興会

詳細 URL

<https://www.sogo-seibu.jp/ikebukuro/topics/page/1476932.html>

(46) 製品関連記事

▼ 「天板の高さ調整できるテーブル／オフィス・ラボ」

オフィス・ラボ(愛媛県)の天板の高さを微調整できる「ピタットテーブル」。
天板の高さを64～94cmの間で2cm刻みで調整できる。ガススプリング機構を採用、高くするときは脚ベース部を踏みながら天板を持ち上げる。低くするときには「ロック解除レバー」を上げながら天板をゆっくり下げる。キャスターにはロック機構も。主に介護施設向け。

(日経MJ 10月7日5面より)

▼「腰に優しい鉄筋結束機 ホチキスのマックス、建築向け」

ホチキスや建築工具を手がけるマックスは、コンクリート構造物の床面の骨組みを作る際の負担を軽くする鉄筋結束機を発売する。立ったままの姿勢で作業することができ、下を向く必要があった従来品よりも腰への負担を抑えられるという。建設現場で熟練の作業員が高齢化しており、体への負担が少ない製品へのニーズが高まっていることに応える。

(日経産業 10月9日9面より)

(47) その他、各種関連記事

▼「空き家改修しグループホーム 新潟のいんくる、20棟に倍増へ」

2019年設立のいんくる(新潟)が障害者向けのグループホーム事業を加速している。支援を必要とする人に対する施設充足率の向上に加え、改修した空き家を活用し地域の2つの課題解決を図る。新潟県内に10棟を整備しており、21年中に20棟体制にする。既存の空き家を改修して使うため、設備投資費用を抑え工事も短期で済むのが強み。グループホーム開業までの工事は3週間程度。

(日経産業 10月14日15面より)

▼「高齢者移住拠点、秋田市中心に完成／北都銀行」

北都銀行が主導し、秋田市中心部に整備した秋田版CCRC(生涯活躍のまち)の拠点施設「クロッセ秋田」が完成した。秋田駅前のにぎわい復活と元気な高齢者らが生き生きと暮らせる街づくりをめざす。地上17階、地下1階のビルの低層階には北都銀の支店などがオープンした。調剤薬局、内科、歯科、エステサロン、終活支援センターなどが順次開業する。5階以上のマンション(60戸)は建築主の秋田不動産サービス、大京、ミサワホームが分譲し完売した。約2割が県外からの移住者という。

(日経MJ 10月16日9面より)

(48) 新刊紹介

▼『特別支援教育コーディネーターの仕事術 100』

「仕組みづくり」と「寄り添い」で、最大の支援の環境をつくる！ 校内体制の構築、会議、書類、外部機関連携、保護者対応…。主に小・中学校の特別支援教育コーディネーターに必要な 100 の仕事術を具体的に示す。

著：増田謙太郎(ますだ・けんたろう)

発行：明治図書出版

本体価格：1,900 円 (税別)

ISBN：978-4-18-293618-0

▼『発達が気になる子の学校生活における合理的配慮

教師が活用できる 親も知っておきたい』

合理的配慮とは、社会的な障壁の除去の実施に必要な配慮のこと。作業療法のエキスパートが、発達が気になる子の学校生活における合理的配慮の具体的な方法をくわしく解説する。ダウンロードできる保護者シート付き。

編著：鴨下賢一(かもした・けんいち)

著：池田千紗(いけだ・ちさ)

発行：中央法規出版

本体価格：2,200 円 (税別)

ISBN：978-4-8058-8159-0

▼『家庭と保育園・幼稚園で知っておきたい ASD 自閉スペクトラム症』

ASD の子どもたちはどんなことが苦手で、本人は何に困っていて、どうしてほしいと思っているのか。そして、家庭や園では何ができるのか。子どもたちのエピソードを紹介し、発達凸凹の特性をわかりやすく解説する。

監修：内山登紀夫(うちやま・ときお)

発行：ミネルヴァ書房

本体価格：2,500 円 (税別)

ISBN：978-4-623-08890-4

▼『発達障害サバイバルガイド 「あたりまえ」がやれない

僕らがどうにか生きていくコツ 47』

お金、うつ、休息、在宅ワーク、食事、生活環境、習慣…発達障害者の困りごとを全て網羅！ADHD当事者が34年間の「どん底体験」から手に入れた、食べていくための生活術を伝授する。

著：借金玉(しゃっきんだま)

発行：ダイヤモンド社

本体価格：1,500円（税別）

ISBN：978-4-478-10892-5

▼『JISマーク認証の手引 産業標準化法対応 鋳工業品編』

我が国の産業標準化とJISマーク表示制度の概要を紹介し、JISマーク表示認証を受けるまでの手順と申請書の書き方、鋳工業品等認証省令の審査基準、品質管理責任者の資格要件と職務権限などについて解説する。

編：日本規格協会

発行：日本規格協会

本体価格：5,000円（税別）

ISBN：978-4-542-30685-1

▼『主体性をはぐくむ障がい児保育』

保育者・幼稚園教員を目指す人のテキスト。障がい児保育の基礎的な事項からより実践的な学びまで、事例とともに解説する。障がい児保育・教育の関連年表や、学びのイメージ作りに役立つ絵本紹介なども収録する。

編：野村朋(のむら・とも)荒木美知子(あらか・みちこ)

発行：文理閣

本体価格：2,200円（税別）

ISBN：978-4-89259-873-9

▼『子どもが目を輝かせて学びだす！ 教材・教具・ICT アイデア100』

スモールステップで「できた！」を引き出そう！各教科から日常生活の指導、自立活動、SSTまで、特別支援学校等で実践されている、教材・教具・ICTのアイデア100事例を紹介。ねらい、工夫などを写真と共に掲載する。

編：『特別支援教育の実践情報』編集部 村野一臣(むらの・かずおみ)

発行：明治図書出版（特別支援教育サポート BOOKS）

本体価格：2,100 円（税別）

ISBN：978-4-18-387926-4

（編集後記）

日本歩行訓練士会より、「新型コロナウイルス（COVID-19）感染予防における視覚障害者の手引き誘導のガイドライン」が発行されました。感染予防の対策をしたうえで手引き誘導の方法は「いつも通り」というのが基本とのこと。サービス業の方々は特に、コロナ下でどのように対応をすべきかわからない方も多いと思いますので、参考になさってください。（金丸淳子）

<https://nippokai.jp/wp/wp-content/uploads/2020/08/d2a0c1eb3c53ea640b2f68b960b22173.pdf>

共用品推進機構公式サイト <https://www.kyoyohin.org/>

共用品ニュース <https://www.kyoyohin.org/blog/>

共用品推進機構公式 Facebook <https://www.facebook.com/kyoyohin/>